

1 園目標

園と家庭が共に子育てを育み、地域とのつながりをもとう

丈夫で元気な子

楽しく遊べる子

自分が好きな子

思いやりのある子

2 今年度の主な取組内容や園児の様子

重点的な取組	状況
身体づくり	身体づくりを保育の中心課題にし、年間通して外遊びや散歩、園舎全体を使っでの「遊びの日」（階段すべり台・遊具遊び・ボールプール）、リズムあそびなどに取り組んできました。身体づくりをテーマにした会議を毎月持ち、園児の姿勢や身体の使い方など学習し、発達にあわせた環境設定を工夫してきました。
職員の質の向上	園児の姿から必要な手立てを考えていけるよう、カリキュラム会議で場面記録と考察を大事にしてきました。各クラスの様子が捉えやすくなり全職員で園児を見ていくことで、新たな視点からの意見も出しあえるようになりました。自己研修で学んできたことを報告し合う場をつくり、保育の幅を広げていけるようにしてきました。
安心・安全保育の充実	園内外で起こった事故について、事故状況やヒヤリハット事案を報告し教訓を出し合い、大きな事故や同じような事が起こらないための対策を講じてきました。全職員が日常的に安全管理に目を向け、園児のために保護者とも連携して危険箇所の発見と対応に努めてきました。

3 今後の取組

重点的な取組	内容
身体づくり	身体の使い方の学習を行い、知識を深めていきます。発達にあわせた環境設定の工夫、安全な遊具の使い方の確認、園全体で環境設定を考える機会を作っていきます。園児の姿から次に必要な手立てを考えていきます。
保育の質の向上	自己研修で学んだことを積極的に広める場をもっていきます。保育についての話を日常的に共有できる場を増やし、保育の伝えあいを大切にしていきます。定期的に学習会を開き、全職員の学びの場にしていきます。
保護者とともに	保護者の思いに寄り添う姿勢を大切にしていきます。園での様子をわかりやすく丁寧に伝えていき、家庭と連携しながら園児の成長を喜び合える関係を築いていきます。保護者が参加したいと思えるような懇談会の工夫をしていきます。